

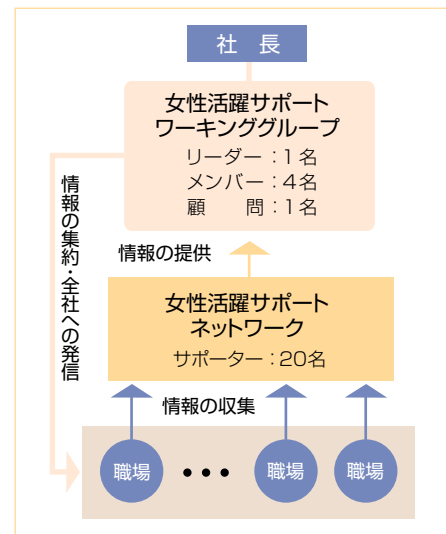
女性活躍サポート活動

「女性が働きやすい職場づくり」の定着を図るとともに、女性従業員の能力活用に向けた取り組みを本格化させるために、2008年10月に「女性活躍サポート活動」がスタートしました。

この活動は、社長直轄の「女性活躍サポートワーキンググループ」と「女性活躍サポートネットワーク」で編成され、ネットワークは各職場とワーキンググループをつないで情報や意見を収集・提供します。ワーキンググループは情報の集約と全社への情報発信、制度の改善・定着に取り組むことを目的としています。

2008年10月に行われたキックオフミーティングの後には、女性従業員を対象にアンケートを実施。「女性が働きやすい職場づくり」制度についての認知度や意見などを集約し、これらを通じて今後の活動の具体案の策定を進めています。

●女性活躍サポート活動推進体制



社内施設の充実

当社では、「女性が働きやすい職場づくり」の一環として、女性専用の休憩室を女性が配置されている製造部門に新設しました。また、本社事務所1階には、出産経験のある従業員からの意見を活用し、妊婦・育児期の女性が休憩を取るための部屋を設けました。

さらに製造現場で働く女性従業員に向けて、厚生センター内の女性用浴場・更衣室のリニューアルを行いました。



本社事務所の休憩室では、妊娠・育児期の女性に配慮してベッドなどを配置しました。



リニューアルされた女性用浴場

●女性の能力活用に向けた講演会を開催

当社は、2008年6月に社外の講師をお招きして「これからの企業経営 女性活用は少子高齢社会の切り札」と題して講演会を開催しました。

講演会では、ダイバーシティやワークライフバランスの必要性をはじめ、女性の能力活用に向けた取り組みについて講演をしていただきました。

